



神奈川県立
相模原高等学校

令和六年度 学校案内



スーパーサイエンスハイスクール指定校（文部科学省）
学力向上進学重点校エントリー校（神奈川県教育委員会）

相模原高等学校 (KENSO)

校訓

礼 節 信 義 根 性

相模原高校は昭和39年に地元の進学を担い、次世代のリーダーを育成する学校として開校しました。「相模原 (K E N S O)」の愛称で親しまれ、「礼節・信義・根性」を校訓に、「文武両道・切磋琢磨」をモットーに令和6年度で開校61年目を迎え、多くの卒業生がさまざまな分野のリーダーとして活躍しています。

文武両道



切磋琢磨

県相で部活動・学校行事に取り組みながら第一志望の進路実現を

部活動加入率

105%

(兼部を含む)

生徒主体の学校行事

相撲祭 (体育祭・文化祭)

新入生歓迎球技大会など

国公立3.5人に1人

現役国公立合格率 28%

早慶 現役 51人

書道部生徒から中学生へのメッセージ (昨年12月 学校説明会でのパフォーマンスより)



県相の取組

—県相で第一志望の進路実現を—

大学での学びをイメージした進路指導



高大連携講座

大学で講義を受講し、大学の学びを体験
〔東北大、橋田山大、東京理科大、ほか
13大学 21講座〕



キャリアメンター制度

TA (Teaching Assistant) 支援制度による
大学生、大学院生による課題研究授業支援と
進路サポート



大学主催研究発表会への参加

大学主催の課題研究発表会にオンラインで
参加し、大学教授から助言をもらいます



大学研究室での学び

複数大学での課題探究（通年）
〔青山学院大学、麻布大学、北里大学〕



大学キャンパス訪問

校外学習で大学キャンパスを訪問



大学生（卒業生）による講演

大学での学びについての講演

模擬試験を活用した進路指導

試験問題の丁寧な指導で自分の課題を発見し、効率的な対策が立てられるようになります。
模擬試験は外部講師による分析講演会を実施します。



1人1台のPCを使用した進路講演会

「学習記録表」による生活時間の確立

1、2年生は毎日の生活時間を毎週提出し、効率的な生活プランを担任と一緒に考えていきます。

充実した学習環境

落ち着いた現場の自習室で自分のペースで勉強に取り組むことができます。職員室・調査室前の「攻め机」でいつでも先生に質問することができます。PC教室や3Dプリンター、人工気象室などの施設・設備が学びをサポートします。



自習室



図書室



攻め机



情報教室
机上には各自のPCを使用



3Dプリンター



低温恒温槽・人工気象室

県相の取組

SSH 一県相から科学技術分野のリーダーへ

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）

文部科学省から先進的な理数教育を実施し、理数系人材の育成に取り組んでいる高等学校が選定されます。



課題探究を中心にいろいろな取組で探究力を身に付けたら、全員が探究の成果をポスター発表します



R5年度 主な研究テーマ

- 喉に詰まらないような餅の代替品のレシピ作成
- 英単語の暗記効率を上げるための文字の加工法
- プラスチック製品に消しカスが付着する現象の解決
- 電力源としての植物発電の利用に向けた発電量を増加させる条件
- 学校の廃材を用いたD円漆喰の作製
- ハンドクリームとして使う動物油脂の分析
- 費用対効果の優れたビスマス結晶の作り方考案

県相の取組

国際理解教育 一県相から世界へー

本校の勧定事業であるSSH（文部科学省指定）、学力向上進学重点校エントリー校（県教育委員会指定）及び本校独自の姉妹校交流の取組をつうじて、これからの中高生社会でリーダーとして活躍できる人材の育成を目指しています。

英語力向上の取組

- ・1、2年生全員がGTEC（英語4技能検定）の候補者を受験します。
- ・英語の授業で即興型英語ディベートを実施しています。



ディベートの授業

海外短期留学

令和5年度：オーストラリア短期留学（12泊13日）

現地高校との交流により英語コミュニケーション能力を高めます。事前に校内で研修を行い十分に準備をしてから現地に向かいます。生徒は1人ずつホストファミリー宅に宿泊します。



英語ディベート部

英語ディベート部が令和5年度「第9回 PDA 高校生バーラメンタリーディベート〔即興型ディベート〕世界交流大会2024〔オンライン〕」で準優勝しました。全員高校入学後に英語ディベートを始めた生徒ばかりです。世界大会ジャッジ資格保持者の顧問の先生の指導の下、日々活動に励んでいます。



留学生や他校生との交流・大学訪問



教育課程表

(令和7年度 新入生)

当相では、基礎学力のさらなる向上と、大学入学共通テストや難関国公立大学入試対策、及び生徒個々の進路実現へのさらなる充実を図っています。

また、令和元年度からSSHの認定を受けており、SSHの教育課程の特例として、情報I(2単位)及び総合的な探究の時間(3単位)は、SS課題探究(3単位)及び理数探究(2単位)で代替しています。

○内の数字は単位数

	1学年	2学年		3学年				
		文系	理系	文系	理系単なし	理系既あり		
1	現代の国語 ②	論理国語 ②			論理国語 ②			
2								
3	言語文化 ②				文学国語 ②	数学Ⅲ ⑤		
4					古典探究 ③			
5	歴史総合 ②				数学研究B ④	数学Ⅱ ⑤		
6					古典探究 ③			
7	公共 ②	地理総合 ②			化学基礎 ②	数学研究A ①		
8					生物基礎 ②			
9		日本史探究 ③ または 世界史探究 ③	化学 ③	【歴史・数学必修選択】 次の(1)～(3)から1つ選択 (1)日本史探究 ③ + 発展日本史 ③ (2)世界史探究 ③ + 発展世界史 ③ (3)数学研究B ④ + 政治・経済 ②				
10	数学Ⅰ ③							
11					SS化学 ③			
12	数学A ②	数学Ⅱ ④						
13								
14	物理基礎 ②	数学B ②			SS物理 ④ または SS生物 ④			
15								
16	化学基礎 ②	数学C ①						
17								
18	生物基礎 ②	理科探究A ②	物理 ② または 生物 ②	論理・表現Ⅱ ②	英語コミュニケーションⅢ ④			
19								
20	体育 ②	体育 ②			英語コミュニケーションⅢ ④			
21								
22	保健 ①	保健 ①			論理・表現Ⅲ ②			
23	音楽 ① または 美術 ①				LHR	LHR		
24					論理・表現Ⅲ ②			
25	英語 コミュニケーションⅠ ③	英語コミュニケーションⅢ ④			LHR			
26					LHR			
27					LHR			
28	論理・表現Ⅰ ②	論理・表現Ⅱ ②			LHR			
29					LHR			
30					LHR			
31	SS課題探究 ③	家庭基礎 ②			【自由選択】 最大6単位 *下表参照			
32								
33	LHR	理数探究 ②			【自由選択】 最大6単位 *下表参照			

*教育課程は変更になる可能性があります

3年 自由選択

国: 国語表現 ② 古典精読 ② (文系) 古典講読 ② (理系)

社: 地理探究 ② 倫理 ② 政治・経済 ②

数: 総合数学 ③ (文系)

理: 物理基礎 ② (文系) 化学基礎 ② (文系) 生物基礎 ② (文系)

英: 英語コミュニケーションⅠ ② 英語コミュニケーションⅢ ②

情: 情報 ②

SS: 理数探究 ①

進路

県相生のほぼ100%が4年制の大学進学を目指し、高い進学実績を残しています。部活動や学校行事だけでなく勉強も頑張る県相生は、仲間とともに伸びる環境を伝統に、現役での第一志望合格を目指して、日々頑んでいます。

4年制大学 主な合格状況（過去3年間）

国公立大学・大학교						私立大学（族種）								
大学名	令和5年度		令和4年度		令和3年度		大学名	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
	現役	合計	現役	合計	現役	合計		現役	合計	現役	合計	現役	合計	
北海道	1	1	1	1	1	1	青山学院	53	54	73	51			
筑波	3	3	1	2	新潟	1	1	1	1	11	11	13	11	
宇都宮			1		金沢			1		19	20	15	14	
茨城	2	2			神戸	1	1			18	20	13	15	
埼玉	3	3			広島	1	1			国学院	15	16	25	21
東京	1	2	1		山口	1	1			芝浦工	12	12	6	25
東京海洋	1	1			徳島			2		順天堂	5	5	1	5
東京外国語	3	3	3	1	長崎	1	1			上智	7	7	7	9
東京学芸	3	3	4	6	佐賀			1		成蹊	18	18	17	18
東京藝術			1		神奈川県立保健福祉	1	1	1		中央	72	72	64	85
東京農工	3	3	2	3	川崎市立看護			1		東京都市	33	35	39	28
東京工業	1	1	1	2	高崎経済			1		東京理科	12	15	18	17
電気通信	1	1			都留文科	1	1	2		日本	36	40	48	52
一橋			1		東京都立	28	29	29	14	法政	69	75	81	69
横浜國立	13	15	6	9	横浜市立	3	3	5		武蔵	2	2	12	5
千葉	1	1	1	2	埼玉県立			1		昭和	60	64	79	89
富山	1	1			名古屋市立			2		明治	30	30	33	19
山梨			3		大阪公立	1	1	1		立教	14	15	24	20
信州			1	1	高知県立			1		早稲田	33	36	26	36
静岡	2	2			九州歯科			1		合計（未開設校含む）	840	877	981	986
名古屋			1		合計（未開設校含む）	77	83	55	73					

卒業生からのメッセージ（令和5年度卒業 第58期生）

進学者：横浜國立大学 教育学部

ここにちは！58卒業生のN.L.と申します。

私の県相生生活をご紹介して、少しでも高校生活への期待を膨らませることができます！

まず字語彙について振り返ります。入学当時から大学受験まで自分の実力不足から不思ひに苛まれていたため勉強に全力を尽くし、先生方に岡山問題をしました。語も苦手な数学、伸び悩んでいた英語、1冊好きな日本史など、授業で理解できなかったことや自主学習の方法などを質問し、相談しました。具体的に勉強後、部活後等の時間を最大限に活用して分からぬ两点をそのままにしないことを3年間心がけました。

しかし、勉強だけの高校生活は物足りないと思いませんか？「二兎を追うものは一兎をも得ず」という言葉を覆すべく私は、県相への進学を決意する契機となった部活動、中学から力を入れていた生徒会活動にも勉強と同じ熱誠で挑戦することを決心したのです。当然の不思ひ気持ちが原動力となり、勉強もその他の高校生活も充実させることができました。部活動では書道部部長、生徒会活動では1、2年次に副会長、3年次に

55C（相模原実行委員会）の副執行部長を務めました。決して楽な道ではありませんでしたが、利他的な考え方をもって行動してくれる仲間の姿に感化されながら、困難の中に楽しさを見つけて乗り越えられました。

勉強・部活動・生徒会活動の3つを両立していく中で「自らや課題を明確にすること」や「過程を何度も振り返って改善すること」を徹底しました。また話し合いを重ねて書道作品を完成させたり、相模原におけるルールを作成したり、考案した企画を先生に提案したりすることで企画力や運営力、コミュニケーション力を身につけられました。

現在は教員を目指して大学で勉学に熱み、また横浜の小学校や母校の中学校で教育ボランティアに参加しています。新しい環境でも目的や課題を明確にすることや他者とのコミュニケーションにおいて高校の経験が非常に役立っています。

生徒も先生も本筋に心が温かい県相は人に慕われている環境です。必ず尊敬できる友達や先輩、先生方には出会うことができます。一度しかない高校生活をぜひ県相で楽しんでほしいです。未來の県相生に幸あれ！

県相 SCHOOL EVENT 一生徒主体の学校行事一

4月

- 始業式・入学式
- 部活動紹介
- KSC(県相スタートキャンプ)
- 新入生歓迎球技大会



4月
新入生歓迎球技大会

5月

- 生徒会役員選挙
- 第1回生徒総会
- 前期中間テスト
- 校内模擬試験



5月
体育祭による企画・運営です

6月

- 相撲祭(体育祭)
- 教育実習
- 教育課程説明会



6月 相撲祭(体育祭)

SSCの生徒による企画・運営です

7月

- 前期期末試験
- 合宿、夏季講習・補習
- 校内模擬試験



7月 部活動合宿マントリンド 河口湖

8月 SSH全国生徒研究発表会(神戸)

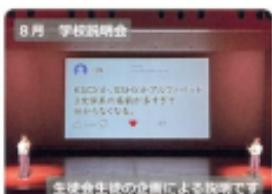
9月

- 相撲祭(文化祭)
- 大学受験共通テスト説明会
- 高大連携講座



9月 相撲祭(文化祭)

SSCの生徒による企画・運営です



8月 学校説明会

生徒会生徒の企画による説明です



9月 高大連携講座



クラス主

**10
月**

後期始業式
第2回学校説明会（オープンスクール）
校内模擬試験
社会の先輩に聞く



**11
月**

第2回生徒総会
防災避難訓練
校内模擬試験
後期中間テスト・卒業テスト
進路講演会



**12
月**

合唱コンクール（1年生）
第3回学校説明会
冬期講習・補習
修学旅行



**1
月**

全校集会
校内模擬試験
大学入試共通テスト
テンプル大学訪問研修

**2
月**

SSH課題研究校内発表会



**3
月**

卒業式
修了式
学年末テスト
短期留学（オーストラリア）



県内の生徒主体の学校行事を運営する各組織・委員会がたくさんあります

みなさんも一緒に学校行事の企画・運営をしませんか？

生徒会本部役員：部活動紹介など生徒運営の学校行事全てに関わります。学校説明会にも協力しています

SSC (Sousyokusai Steering Committee)：相撲祭の体育部門（体育祭）、文化部門（文化祭）の企画・運営をします

KIC (Kenso International Club)：国際交流に関する行事等の企画・運営をします

KCC (Kenso Consider Committee)：県相を考える会。幅広く県相の活動に参加します

部活動



活動紹介・メッセージ

英語ディベート部	2023PDA世界大会にて準優勝、2023PDA神奈川県大会に優勝しています。今年も神奈川県優勝と全国大会、世界大会への出場を目指して、全員で取り組んでいます。英語スピーチ能力だけでなく、社会的な問題意識も高まります。
科学研究部	昨年度も全員が各種科学コンテストに参加しました。横山公民館と小山公民館で「科学実験ショー」を行ない、他の教育委員会から表彰されました。例年校外活動として国立科学博物館見学や三浦海岸の海岸で體の体験学習を行っています。
クイズ研究部	タイズを解きあったり、音作りたりと日々みんなでタイズ方を高めています。楽しく和氣あいあいと活動しています。皆さんの入部お待ちしております。
絶賛楽部	全国吹奏楽協会主催の関東大会においてランク3位を受賞しました。年に複数回ある公式の大会に向けて日々精進しています。他の高校との合同ライブも実施し、演奏の機会を設けています。
茶道部	茶道部は一ヶ月の三日間活動しており、今頃は茶道の先生から本格的なお点前やお作法のご指導を受けています。年に数回は外部のお茶会にも参加し、和やかな中にも緊張感を持ってお稽古に励んでいます。
書道部	相葉祭や地域のイベントでの墨道パフォーマンスや、墨道展への出品を行っています。2mを超える大作から、扇子サイズのかな文字まで、美しい書はもちろん、心に響く書の体得を目標としています。
吹奏楽部	1年生33名、2年生31名、3年生28名の計92名で活動しています。定期演奏会やコンクールをはじめ年間多くの演奏機会があり、それらの活動を通して人間的に成長し充実感が得られる部活。それが吹奏楽部です。
美術創作部	2ヶ月に1冊程度のペースで、イラストや詩・小説等を掲載した部誌を発行しています。文化祭では様々な手元を開いた造形物による独自の世界観を表現します。部員は、美術・文芸専分野の自由な創作活動を通じて個性を發揮しています。
マンドリン部	1年生36名、2年生15名、3年生15名の計66名で活動しています。園内の公立高校の中で、マンドリン部があるのは当校だけです。美術初心者ばかりですが、定期演奏会、コンサート、地域活動での演奏など発表の場が多くあります。
合唱団好会	文化祭や英会話での樂の癡を貢献して活動しています。部員が持ち寄った合唱曲やTOPなどを一人一人の書きを大切にしながら歌っています。歌うのが好きな方、ぜひ一緒に歌いましょう!!
KITS	KITSとは、音楽鑑賞技術スタッフの略です。活動曜日は金曜日で、主な活動は生徒による学校ホームページの作成と、情報収集のための取材とアンケート用紙の作成などです。楽しく活動しています。
応援団部	毎年野球応援や文化祭などに参加しています。部内の和気藹々とした雰囲気が、これかん行事で最大限の力を發揮する種となっています。音で団結し、パフォーマンス向上を目指しています。
空手道部	初心者から経験者まで男女合同で活動しています。メリハリのある練習を意識し、互いに良きライバルとして日々切磋に励み、関東大会出場を目指しています。



活動紹介・メッセージ

弓道部	月・火・木曜は校内、水・金曜は市営体育館で、射撃の向上と集中力・忍耐力の育成を目標に、和気藹々とした雰囲気の中、練習に励んでいます。
剣道部	「剣道は剣の理正の精神による人間形成の道である」 地盤と一緒に確立をしましょう!初心者も大歓迎です。
サッカー部	「躍動感」あるサッカーで最高手順2次予選進出を目指し、文武両道を大切に日々集中した練習を心掛け活動しています。「応援されるチームになる」をスローガンに、サッカーを通して一緒に成長していきましょう。
水泳部	室内プールも利用できる豊富な練習室環境の中、初心者からインターハイ選手まで、仲間とともに切磋琢磨し、チーム力を高め、各員が自己的目標達成に向けて頑張ることのできる部活です。
ソフトテニス部	日曜日を除く毎日活動しています。県大会へ3部A以上出場できるよう日々練習に励んでいます。 校説にある礼節をとても重んじています。
卓球部	部員数40名の熱烈ある部です。文武両道を心掛け、チーム全員で切磋琢磨し、県高校総体等の大会で上位進出を目指して熱心に練習しています。
テニス部	硬式テニス経験者はもちろん、ソフトテニス経験者、テニス未経験者も大歓迎です。 テニスが好きな部員たちは、県大会本選出場を目指して頑張っています。
バスケットボール部	県大会出場を目指しています。今年は関東大会・インターハイ出場を目指します。華麗なオフェンス、粘り強いディフェンスを目指し、戦術的トレーニング、身体的練習にチーム一丸となって取り組んでいます。
バドミントン部	県大会出場を目指して活動しています。男女や年齢を超えて互いに切磋琢磨し、やつや気満々と練習に取り組んでいます。初心者も成長して活躍できる想定です。
バレーボール部	男女ともに県大会出場、更には準々優勝を目指して日々熱心に、かつ和気藹々と活動しています。たとえバレーがーるの種類はなught;ても、一律競技に挑戦すれば十分に活躍できます。
ハンドボール部	部員の多くが初心者ですが、男女ともに県大会ベスト8を目指して、日々全力で練習に取り組んでいます。新しいスポーツに挑戦したい方、ぜひハンドボール部に加入してください。
野球部	過去10年間で夏の甲子園予選3位が1回、ベスト8が2回、春の季優勝(関東大会出場)、秋季3位と准々優勝3回の成績を残してきました。今期の春の大会ではベスト4に入り、8月会計のシード権を得て、季子園出場を本気で目指しています。
陸上競技部	個々向上が、チーム向上に繋がる。それを部員で意識して切磋琢磨しています。今年は二桁の新人部員も入り、個人種目を加え、リレーと軽伝で勝負できる体制もできそうです。今年は「まずは関東」を合言葉に進化します。

インフォメーション

□ 学校説明会

完全予約制。申し込みは本校HPからとなります。

第1回 8月21日(水) 横須賀市民会館 ホール

第2回 10月12日(土) 本校(オープンスクール)

学校説明会／授業見学／部活動見学・体験など

第3回 12月7日(土) 本校

□ 学校見学

電話にてご相談ください。

□ 相模祭(文化部門)

9月7日(土)、8日(日) 本校

※ 詳しくは本校HPにてお知らせいたします。



アクセス

JR横浜線 相模原駅から 徒歩 約20分

相模線 横山団地経由 上溝行き
「横山団地」下車すぐ
相公系統 市役所前経由 上溝行き
「高校入口」下車 徒歩約4分

JR相模線 上溝駅から 徒歩 約15分

相模線 横山団地経由 相模原駅南口行き
「横山団地」下車すぐ
相公系統 市役所前経由 相模原駅南口行き
「高校入口」下車 徒歩約4分



神奈川県立相模原高等学校

〒252-0242

相模原市中央区横山1-7-20

TEL 042-752-4133 <代表>

FAX 042-753-6348

公式ホームページ

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/sagamihara-h/>

